



第7回錯覚ワークショップ

2014年3月11日(火), 12日(水)

明治大学中野キャンパス 6階セミナー室3

(JR・東京メトロ中野駅から徒歩8分 http://www.meiji.ac.jp/nakano/access/)

3月11日(火)

入場無料

12:55-13:00 開会のあいさつ

13:00-14:00 「錯覚利用インタフェースを用いた体験システムの展示」

安藤 英由樹 (大阪大学)

14:00-15:00 「姿のない味 -電気味覚による食の制御-」

中村 裕美 (明治大学)

(15:00-15:20 休憩)

15:20-16:20 「シークエンスデザイン OPTICAL DOT SYSTEM

~道路環境のアフォーダンス可視化による自律的な走行制御~」

韓 亜由美 (前橋工科大学、東京大学、(株)ステュディオ ハン デザイン)

16:20-17:20 「陰影からの奥行き知覚 ー錯視と制約条件の関係ー」

佐藤 隆夫 (東京大学)

18:00-20:00 懇親会 (中野キャンパス14階ファカルティラウンジ, 会費制)

3月12日(水)

Hybrid Image

推論・判断

9:30-10:30 「振動させると隠れたメッセージが認識できる擬ランダムな画像について」 平野 照比古 (神奈川工科大学)

10:30-11:30 Fedge-alignment free hybrid image

Peeraya Sripian (King Mongkut's University of Technology Thonburi)

(11:30-13:00 昼食休憩)

ファイナンス

まで

13:00-14:00 「思考の対称性と非対称性:

因果性と図地フレーミングによる推論と判断のバイアス」

服部 雅史 (立命館大学)

14:00-15:00 「行動ファイナンスと金融市場」

王 京穂 (明治大学, グローバルビジネス)

(15:00-15:20 休憩)

15:20-16:20 「色依存で照明依存の静止画が動いて見える錯視」

北岡 明佳 (立命館大学)

16:20-17:20 「フットステップ錯視アート~世界チャンピオンまでの道~」

小野 隼 (明治大学)

主催: 明治大学先端数理科学インスティテュート 錯覚と数理の融合研究プロジェクト

JST, CREST「数学」領域 「計算錯覚学の構築」

共催:明治大学先端数理科学インスティテュート現象数理学研究拠点

問合せ先:JST, CREST「計算錯覚学の構築」代表杉原厚吉 kokichis@isc.meiji.ac.jp



体験システム

奥行知覚

から